

サポセン mail No.159.2016. 5.22発行

＜発行元＞ 特定非営利活動法人 緑区子どもサポートセンター
千葉市緑区誉田町2-24-16 TEL&FAX 043-308-4436
E-MAIL:kids-support-midori@coffee.ocn.ne.jp
URL:<http://saposen.konjiki.jp/>

サポセンがおくる「子どもキャンプ」の魅力

緑区子どもサポートセンターでは毎年の夏に「子どもキャンプ」を開催しています。参加資格は小学4年生から中学3年生まで、3泊4日を基本日程としています。子どもキャンプの大きな目的として、○日常を離れて自然の中で感性を育む、○衣食住を自分たちで管理する、○年齢を超えた仲間を作る、を掲げています。まず便利な日常から離れてテレビもゲームもマンガも本もない生活を自然の中で送ることで自然の不思議や大切さを学びます。

子どもたちは学年縦割りの5名ほどの班に分かれて班ごとに生活します。寝泊りにはテントを使い、班ごとに自分たちで建てます。食事は献立を決めることから材料の買い出しまで事前に自分たちでやります。活動にはすでに内容の決まっているものと班ごとにやりたいことを決めるグループ活動があります。このようにキャンプでの多くの事柄を子どもたち自身が意見を出し合って物事を決めます。これらを含めて子どもたちに直接かわり、一緒に考えたり、助言したりする役割が高校生や大学生の指導員です。そして指導員のまとめ役の青年がいて、キャンプの運営を主体にサポートするスタッフがいます。さらに参加する子どもたちの保護者もキャンプの運営の一端を担っていただきます。つまりサポセンのキャンプは毎年、参加する子ども・指導員・スタッフ・保護者で作り上げていくものです。ときには保護者も気づかされることもあるかもしれません。

楽しいキャンプにするためにとても大切なのがキャンプ本番前に数回行われる事前の集まりです。事前の集まりで初めて顔を合わせた子どもたちと指導員とが話し合い、一緒に遊んで徐々に打ち解けていきます。全員にあだ名をつけて呼び合うのも1つの特徴です。子どもたちのみならず、指導員やスタッフもあだ名で呼びあいます。事前の活動を重ねることで一人一人の個性がわかり、安心して本番を迎えることができるのです。活動を通して幅広い年齢の人たちとたくさん接することで子どもたち、指導員、スタッフそれぞれが自ら成長していくことができます。

サポセンのキャンプにはもう一つの狙いがあります。それはキャンプを通してできた子どもたちの輪、保護者同士のつながりが地域へと拡がり、子どもの健やかな成長を促し、見守る社会にもう一度戻ってほしいということです。

今年の子どもキャンプは8月13日、14日の1泊2日の予定で土気の昭和の森で行います。会員のみならず、お友だちを誘ってぜひともご参加ください。（記 山倉）

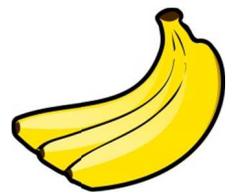
キッズレザープログラム

私たちの身の回りには、カバン・靴・ソファなどたくさんの革製品があります。でも、革製品を作った残りの残革は大量の産業廃棄物として捨てられています。その捨てられている革を無料で子どもたちに送り、革の歴史、文化、革製品作りの楽しさを知ってもらう。それがキッズレザープログラムです。

4月24日、「移動こども基地」の車がたくさんの革やおもちゃを載せて、あすみが丘ふれあいの広場公園にやってきました。新中学生も含めた33名でいろいろな革製品を作って楽しい時間を過ごしました。

皮と革

「かわ」は漢字で書くと「皮」と「革」の二種類が使われます。バナナの皮、皮膚などは「皮」を使い、革のバック、革財布などには「革」を使います。この違いは为什么呢？



「皮」はそのままにしていると、硬くなったり腐ったりしてしまいます。そこで人々は、「皮」を長持ちさせる工夫をしてきました。これが「なめし」と呼ばれる手法です。「皮」は「なめし」によって長く使える「革」として生まれ変わります。

人と革

昔、人々は狩りをして生活を営んできました。植物や魚、そして動物を狩り、食べた後に残る毛皮や皮を加工し、寒さや衝撃から身を守ったり、物を運ぶために利用してきました。およそ200万年前の遺跡から、皮を革に加工した道具が発見されています。



皮を革に生まれ変わらせる「なめし」技術の始まりは、食べ残った皮を噛んで柔らかくし、煙でいぶす方法だったといわれています。

その後、「なめし」技術の発展により、革は衣服やはき物としてより身近なものとなりました。

今から4000年前の古代文明の人々は革製のサンダルをはき、書き物の道具として革の巻物用いていたことがわかっています。

日本でも、寝具や馬具、武具などを中心とした日用品に鹿皮が用いられてきました。

世界の各地で、いつの時代でも、人々の暮らしにとって革は欠かすことができない素材であったことがわかります。

革ができるまで

皮をなめして革とすることにより、丈夫になり色を染めるなど加工しやすくなります。

なめしには多くの方法があります。

タンニンなめしは木の皮に含まれるタンニンと呼ばれる成分を取り出して、皮に含ませる方法です。完成までには時間がかかります。

クロムなめしは薬品を混ぜてなめす方法で19世紀後半に考えられました。クロムなめしはできあがり早く、より柔らかく作ることができます。

その他にも、油なめしやくん煙なめしなどがあります。

いろいろな革をみせてもらいました。



ワニの革・ハンドバッグになるのかな？



トカゲの革



ダチョウの革
羽を抜いた痕が残ってる



蛇の革・うろこの部分に触れた時は
背筋がゾクゾクとした！



こんなに大きな革にも触ってみたよ！

いろんな革に触れさせてもらった後、早速、革を作って製品作り！子ども達にはすぐにいろんなイメージが広がるようで、夢中になって自分だけの革製品を作っていました。「かわいい熊だね。」「ひど〜い！どうみても犬でしょ！」なんてこともありましたが、すてきな作品が次々と出来上がりました。いつか大人になった時「革」の事を思い出してくれたら嬉しいですね。
(記 安藤)



総会のお知らせ

日時：2016年6月19日（日）10:30~12:00

場所：緑区子どもサポートセンター事務所

正会員の皆様は議決権がありますので、万一欠席される場合は委任状の提出をお願いいたします。年に一度のお顔合わせですので、ぜひおいでくださいませ。

また議決権のない方々もご参加いただけます。スマイルグリーンシティなど活動の様子をご覧いただけますので、お気軽にご参加ください。事前にご一報いただくと助かります。



夏はキャンプだ！

今年は昭和の森だよ！

日時：平成28年8月13日（土）から14日（月） 1泊2日

場所：昭和の森 フォレストビレッジキャンプ場

活動予定：8月13日 10時 集合、買い物 11時 キャンプ場 入場
ゲーム、野外炊飯、キャンプファイアー

8月14日 全体活動、撤収

10時 チェックアウト

15時 解散予定



参加費：サポセン会員：7,000円 一般：11,000円（予定）

7月下旬から8月上旬に事前の集まりを予定しています

担当理事：大多和、山倉

夏はキャンプだ！昭和の森で遊んじゃおう！

参加する子どもを大募集！友だちも誘ってね！

日時 平成28年8月13日（土）から14日（日）

場所 昭和の森フォレストビレッジ キャンプ場

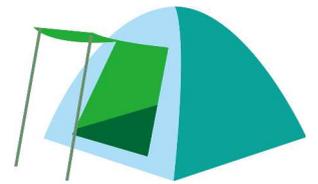
参加費 緑区子どもサポートセンター会員子ども 7,000円

一般子ども 11,000円（中学生やあそび塾の登録は会員とは違います）

対象 小学3年生から中学3年生 募集人員 20名

活動 1日め 10時集合、ゲーム等、夕食づくり、キャンプファイヤー

2日め ペットボトルでピザ作り、3時現地解散予定



事前の集まり（予定）

保護者の会 7月10日（日）午前10時15分より1時間の予定 土気 あすみが丘プラザ

子どもの会 7月10日（日）午前10時より午後3時 土気 あすみが丘プラザ

下記の申込用紙に必要事項をご記入の上、参加費を添えて事務所まで申し込みください。

申し込み締め切り **6月30日** 必着とします。申込の後にくわしい資料をお渡します。

また、保護者の中からキャンプのお手伝いを募集いたします。我と思わん方は是非、ご参加ください。ファックスで申し込みの方は、後日、参加費を徴収いたします。

8月6日までにキャンセルの場合は保険料を差し引いた額を、以降8月10日までは50%を返金いたします。

特定非営利活動法人 緑区子どもサポートセンター

千葉県緑区誉田町2-24-16 電話・ファックス 043-308-4436

----- 切り取り -----

2016年子どもキャンプに参加を申し込みます

名前 _____ 保護者 _____

住所 _____ 電話 _____

学校名 _____ 学校 学年 _____ 年



出張子育てリラックス館

@みどり



今年度は「誉田2丁目自治会館」で開催しますよ~

緑区おゆみ野に千葉市の子育て支援施設【子育てリラックス館】がオープンしてから12年がたちましたが、「おゆみ野へは交通手段がなくて行かない・・・」「どんなところか行ってみたいなあ~」と思っている皆様のもとへ、子育てリラックス館が出張いたします！不定期開催ですが、ぜひ遊びにきてください。

10~11:30のお好きな時間にお越しください。予約不要で無料です。おもちゃを用意しておりますので、楽しく遊びましょう。

11:30からは保育士が歌や絵本の読み聞かせなどを行います。

ご利用できるかた：0~2歳のお子さん（必ず保護者同伴です）

※お借りしているお部屋なので、穏やかに遊ぶようお願いします

定員：10組(安全の為)

駐車場：数台停められます。路上駐車は禁止です。

2015年度は古市場地区で5回開催いたしました。

2016年度は誉田2丁目自治会館（千葉市緑区誉田町2-4-37）で5月、7月、9月、11月、1月、3月に開催予定です。

詳しい日程はHPにてお知らせします。

また、かまとり子育てリラックス館にお問い合わせいただくこともできます。

043(292)2448 月~土曜 10~16時開館（祝日休館）